

平成26年度日本郵便【ニンゲン】
年費寄附金助成事業

介助派遣システム主催
地域交流学習イベント

人間ROCK

独立シリーズ

2014年度
第4回 『知的障害者』ふたたび…
(通算9回目)



日時: 12月20日(土) 15:00~

会場: BAGA-SHOP 座・ROCK
にしじ屋 さいたま市桜区道場2-15-26

申込不要・参加費無料(飲食は別)どなたでも参加できます。
障害のある人もない人も、障害のある人を支えている人も
支えられている人も、他団体の人も買い物途中のお客さん
も、どうぞご参加ください。途中入場も退席も自由ですよ。

12.20 sat 15:00 START

[ニンゲン] 人間ROCK 独立シリーズ

CONCEPT

障害があっても地域で暮らしていくことを願い、さまざまな障壁や問題と向き合う。

地域交流連続学習イベント **人間ROCK** は、『どんなに障害が重くても地域であたりまえに暮らす』ことを目指しながら活動を続ける、障害者団体「虹の会(介助派遣システム)」が主催するイベントです。

人間ROCK では、障害者が社会から隔離された入所施設などで、その一生を過ごすことを余儀なくされている多くの現状や、障害があっても、障害のない人と同じように、ひとりの人間として地域で暮らしていくために必要なこと、それら障壁となっている多くの問題(課題)を解決していくため、障害のある人自身や、普段障害者と関わることの少ない市民の皆さんや、同じように障害者運動としてさまざまな取り組みをおこなっている他団体の皆さんに向けて、虹の会が直面している問題を題材にしたパフォーマンス(発表)をおこない、(互いに)学習しながら、まずは共有(理解をいただく)することを目的としています。

そして、それら共有することで、共闘していただいたり、皆さんの理解や応援といった力を背景に、行政との交渉(必要な制度を求めることなど)へと繋げていきたい考えです。また、虹の会とは違った意見(見解)をお持ちの人がいらっしやるのは至極当然のことで、そういった意見をいただくことも、虹の会にとって学習となり、物事の考え方が充実したり、より良いアプローチの仕方などを教えていただける機会になると、期待しています。

2014年度の **人間ROCK** は、年6回開催し、毎回違うひとつのテーマにスポットをあて、それぞれ詳細に明かし、最終的には、ある意味における『あたりさわりのある部分にまで触れていきたい考えです。とはいえ初めての人にも、そうではないベテランの人にも、まずは楽しんでいただけるような内容となるよう努力していきますので、皆さんどうぞ構えず、気楽な参加を、よろしくお願いします。

INTRODUCTION

第4回の **人間ROCK** は、【知的障害者ふたたび】と題し、独立シリーズとあるように、今年度のメインテーマとしても掲げられる「親から独立した生活」に再度迫っていく。また、前提としてこの実現は、そんなに甘く簡単なものでは決してなく、この国においては、長年にわたり良くも悪くも培われてきた、ある意味における固定化された文化、そしてそれら影響をマトモに受けた世論との闘いでもある。市丸敦啓、彼は知的障害がありながら、現在では多くの仲間があり、生活や活動に、日々、やや意欲的過ぎる…もとい、充実した人生を過ごしている。ときに彼は、仲間から怒鳴られ、コテンパンにされ、微塵も優しくなどされず、興奮し、涙する。それはまさしく地獄絵…もとい、それでも彼から笑顔が消えることは無い。その理由とは何か?もし可能であるのなら、比べて欲しい。大事に優しく、何をしても叱られず、障害があるから仕方が無いとあきらめられてしまった人たちの笑顔と…。機関紙上で好評を博した「市丸密着24時」が映像で蘇る。…あまり気が進まないが、とにかく蘇るのだ!今年最後のちょっとしたステキな思い出に、市丸くんなどはいかかですか?

ACCESS

『バカショップ・にじ屋』は市民の皆さんからいただいたりサイクル品を販売する巨大倉庫型店舗です。障害があっても地域で『充実』した暮らしを目指す知的障害者が働いています。『座・ROCK』は、そのにじ屋内に設置された地域コミュニティの拠点(総称)です。
★営業日★毎週・水・木・金・土・日【10:30~18:00】
★アクセス★公共交通機関ご利用の場合、浦和駅西口2番バス乗り場【大久保浄水場行き】【桜区役所行き】のいずれかに乗車。【道場】停留所で下車後、徒歩1分。
★店舗住所★さいたま市桜区道場 2-15-26★お問い合わせ★人間ROCKに関することは048-851-7558 介助派遣システムまで(メールは kano@nijirock.com)。

